

「会津の棚田米応援セット」の企画及び

高校生のパッケージデザインワークショップについて

1 概要

棚田地域は農産物の供給の他、自然環境の保全、良好な景観の形成、伝統文化の継承等の多面的な機能を持っていますが、その維持には地形的条件から高いコストを要するのが実情であり、荒廃の危機に直面しています。

貴重な財産である棚田を保全するために令和元年に棚田地域振興法が制定され、会津地方では同法による振興地域指定を受けた4つの棚田地域の他、複数の地域で棚田の振興活動に取り組んでいます。

これらの地域のうち「川前の棚田」（北塩原村大塩）、「こづちやま棚田」（喜多方市高郷町）、「ほんそんの棚田」（喜多方市高郷町）の3か所では、棚田を広く知ってもらうため、それぞれの棚田で収穫したお米を「会津の棚田米応援セット」として販売することになりました。また、若い人達にも棚田に興味を持ってもらうため、応援セットのラベルデザインを会津若松ザベリオ学園高等学校の生徒が担当します。

これまでにデザインのイメージづくりのための「田植え体験」（6月）、専門家のデザイン講義（7月）を行い、生徒達はラベルデザインのイメージを膨らませてきました。

今回、下記により実施するワークショップでは、生徒達が夏休みに考えたデザインを持ち寄り、専門家のアドバイスを受けながらラベルデザインの制作を開始します。

2 日時・場所

- (1) 日時：令和7年8月28日（木）14:15～15:05
- (2) 場所：会津若松ザベリオ学園高等学校 1年1組教室
- (3) 講師（専門家）：会津大学短期大学部 産業情報学科 デザイン情報コース
高橋延昌教授

3 参加人数

会津若松ザベリオ学園高等学校 1年生 16名

4 年間スケジュール

- | | |
|--------------|--|
| 5月29日 | デザインイメージづくりのための田植え体験（於：川前の棚田） |
| 7月10日 | 高橋教授によるデザイン講義（於：ザベリオ学園高等学校） |
| 8月28日 | ラベルデザインのワークショップ（今回の案内） |
| 9月～10月 | 複数のデザイン案から関係者が1案を選定
選ばれたデザインから3棚田分のバリエーションを作成 |
| 11月15日 | デザイン完成お披露目会・販売開始
場所：JA会津よつば ファーマーズマーケット「まんま～じゃ」
福島県会津若松市扇町3-5-6
※「まんま～じゃ」以外でも販売を計画中 |

【問い合わせ先】 福島県会津農林事務所企画部

担当 企画部長兼地域農林企画課長 先崎（せんざき）

電話 0242（29）5319 FAX 0242（29）5389